



自主・自治・自立

日和田中学校だより No. 5

発行 平成30年6月29日(金)

文責 校長 長沼政美

教育目標

優しく ～ 思いやりのある人
 賢く ～ すすんで学習する人
 逞しく ～ 心身ともに健康な人

目指す生徒像

豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
 学習課題を持ち、追究する生徒
 たくましい心と体を持つ生徒

<県中地区中体連大会を終えて>

県中地区中体連大会には、男子バレーボール部、男子卓球部、特設水泳部が出場しました。県中大会は、郡山支部、岩瀬支部、田村支部を勝ち抜いたチームや選手が出場し、県大会の出場を目指し1点一秒を争うレベルの高い大会です。そのような状況の中、本校の生徒は全力で堂々とプレーし、今までの練習の成果を十分に発揮して一人一人が持っている力を出し切りました。選手並びに応援の生徒は、この大会を通して多くのことを身につけることができたことと思います。男子バレー部の皆さん、男子卓球部の皆さんは最後の大会となりましたが、部活動で身につけたことを生かし今後の中学校生活を充実させてください。また、特設水泳部の和田七音君は、県大会において昨年度以上の成績を収めることができるよう、コンディションを整えてほしいと思います。和田君の県大会での活躍を期待します。

<県中地区中体連大会の結果>

- 水泳球技 200M個人メドレー 第4位 和田 七音(3年) 県大会出場
 400M個人メドレー 第3位 和田 七音(3年) 県大会出場
- 男子バレー 1回戦 安積二中 2対0 勝利
 2回戦 小野中 0対2 敗退
- 男子卓球 1回戦 仁井田中 1対3 敗退
 個人戦 酒井風樹 2回戦 敗退

<期末テストを終えて>

1学期の期末テストはどのような結果でしたか？ テストは、今持っている力を判断することができます。理解していたつもりの問題が、「できなかった」「間違っ覚えていた」という人もいたのではないのでしょうか？ テストがなければ、「間違っ覚えてたまま」になってしまいます。しかし、テストで間違っったことがきっかけで正確に覚えることができます。できなかった問題を克服することで、学力を確実に向上させることができます。3年生の皆さんは、進路を意識して学習に取り組んでいることと思います。できなかった問題の一つ一つクリアしていくことで、自分の目標としている進路に近づくことと思います。期末テスト、実力テスト、朝のプリント学習などで「できなかった問題」に前向きに取り組んでください。1・2年生の皆さんも、間違っった問題をそのままにしておくことのないように、家庭学習等で課題解決に努力してください。どうしても分からないときは、担当の先生に質問してください。



<各種表彰>

- 第48回世界児童画展 入選 3年 三瓶 叶琳
 - 第34回植物画コンクール 準佳作 3年 矢崎 緋乃
- 「植物画・オレンジ」

P S : 県中水泳大会の1日目に私の前任校で教えた生徒が、「校長先生こんにちは」とあいさつに来てくれました。とても嬉しく思いました。当然、日和田中の和田君の泳ぎは気になります。入賞すると嬉しいし、応援したくなります。しかし、あいさつをしてくれた生徒も応援したくなります。「あいさつ」は、人の気持ちを動かす力を持っています。校内でも、地域でも、高校生になっても、社会人になっても、「あいさつ」を・・・